

社会福祉研究交流シンポジウム

今日の貧困と社会福祉の方向

— ナショナルミニマムの再構築に向けて —



2008
8/30 **土** 13時30分～17時（12時30分開場）
札幌学院大学SGUホール

貧困の深化と格差の拡大の中で、人びとの「いのち」と「健康」そのものが脅かされています。シンポジウムでは、その現実はどうなっているのか、それがどのような政策的な動向のなかで生じてきたのかを検討し、これからの労働・福祉政策の方向について討論を行います。

司会・基調提案 松本伊智朗（札幌学院大学）

報告「労働の現場で何が起きているか」

川村雅則（北海学園大学）

「地域医療の現場から見る生活問題と健康」

堀毛清史（北海道勤医協札幌病院）

「労働・社会福祉政策と生活保護基準」

布川日佐史（静岡大学）

「80年代以降の社会福祉政策の変遷と展望」

石倉康次（立命館大学）

このシンポジウムは、札幌学院大学開学40周年記念行事の一環です。

所在地・江別市文京台11番地（JR大麻駅より徒歩10分） 問い合わせ・TEL. 011-386-8111（代）

Design SGU OG 佐藤由美

参加費無料